

新開発の「アンモニア・硫化水素検知ゴム」を初公開

NOK、日油技研と「下水道展'26 東京」に共同出展

ガス検知ソリューションで下水道維持管理の課題解決に貢献

NOK 株式会社（本社：東京都港区芝大門、代表取締役 社長執行役員 グループ CEO：鶴 正雄、以下「NOK」）は、2026年8月4日（火）から7日（金）まで東京ビッグサイト（東京都江東区）で開催される「下水道展'26 東京」に2年連続で日油技研工業株式会社（本社：埼玉県川越市、代表取締役社長：小田 勝、以下「日油技研」）と共同出展します。

NOK 側では公共インフラの維持管理において、作業環境の安全性向上や環境対応に貢献する新製品など3点を展示します。なかでも、アンモニアと硫化水素に反応し、変色によってガスの種類を可視化する新開発の「アンモニア・硫化水素検知ゴム」を初公開します。

老朽化が進む下水道インフラでは、悪臭や管路腐食の原因となる硫化水素やアンモニアなど、目に見えないガスの発生状況を容易に把握することが課題となっています。NOK は、これらのガスを可視化する製品を通じて、点検・調査の効率化と作業時の安全性向上に貢献します。

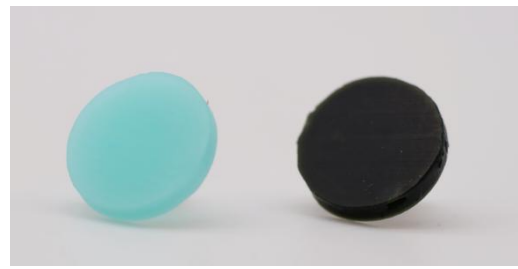
■NOK の出展内容

●アンモニア・硫化水素検知ゴム ※開発品／新規出展

アンモニアと硫化水素に反応し、目に見えないガスを色の変化で可視化する特殊ゴムです。アンモニアに触れると濃い青色、硫化水素に触れると黒色に変色します。電源やメンテナンスは不要で、貼る・置くといった簡単な設置により、2種類のガスの発生状況や種類を確認できます。



アンモニアに反応



硫化水素に反応

リリースに関するお問い合わせ

NOK 株式会社 コーポレートアフェアーズ・コーポレートコミュニケーションズ

TEL：03 - 5405 - 6372 Mail：mb_nok_corporate_affairs@jp.nokgrp.com

●リサイクルラバーコースター ご当地マンホールデザイン

ゴム製品の製造過程で発生するバリを再利用したリサイクルコースターです。NOKのゴム配合・加工技術を生かし、廃材を新たな製品として再生しました。ご当地マンホールのデザインを施し、自治体グッズやノベルティとしての活用を想定しています。

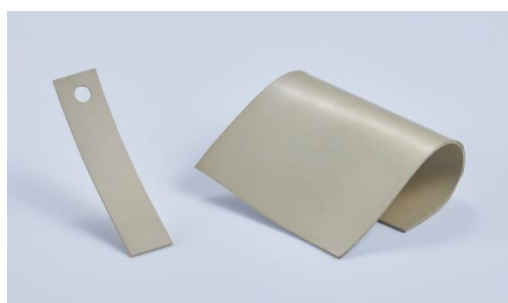


●硫化水素検知ゴム

硫化水素ガスに触れると変色するゴム製の検知材です。硫化水素に触れると不可逆的に変色するため、ガスの発生履歴を確認できます。電源やメンテナンスは不要で、吊り下げだけで容易に設置が可能です。耐水性にも優れ、水滴が付着するようなマンホール内の環境でも使用できます。数時間から数週間にわたる調査に対応し、本格的な機器調査に先立つ異臭の簡易調査や発生箇所の絞り込み、広範囲にわたる複数地点での予備調査に最適です。

【製品ページ】

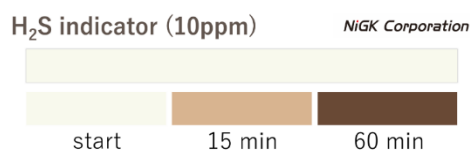
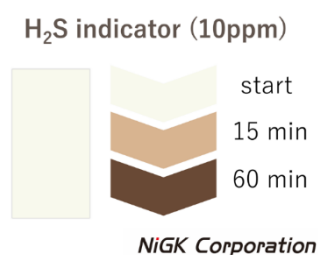
https://products.nokgrp.com/hydrogen-sulfide-detection-rubber_basicinfo.html



■ 共同出展者 日油技研(株) 出展内容

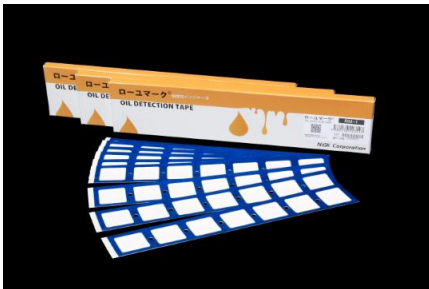
●硫化水素インジケータ

約10分～30分などの短時間での硫化水素調査に使用できるインジケータです。NOKの長期向け「硫化水素検知ゴム」と組み合わせることで、現場の状況に応じたスポット調査から継続調査まで、切れ目のないガス対策が可能になります。



●油検知インジケータ「ローユマーク®」

変色によって設備の油漏れを可視化できるインジケータです。電源や特殊な工具などは不要で、貼るだけで施工が完了します。点検作業の効率化とトラブルの未然防止に貢献します。



●温度管理用示温材「サーモラベル®」

特定の温度に達すると色が変わるラベル等の温度検知材です。電源が不要で、色の変化から温度履歴をひと目で簡単に把握できます。電気設備の保守や製造工程などの現場における温度管理に使用されています。



■下水道展'26 東京 出展ブース

- ・主催：公益社団法人 日本下水道協会
- ・会期：2026 年 8 月 4 日（火）～7 日（金）10:00 ～ 17:00
[初日開館 10:30／最終日閉館 16:00]
- ・会場：東京ビッグサイト 西展示棟 1F（東京都江東区有明 3-11-1）
NOK ブース小間番号：AT-206
りんかい線「国際展示場」駅より徒歩約 7 分
ゆりかもめ「東京ビッグサイト」より徒歩約 3 分
- ・URL：<https://www.gesuidouten.jp/>
- ・NOK 展示会サイト URL：
https://products.nokgrp.com/260804-sewageworksexhibitiontokyo2026_01-LP-SpecialSitenew.html

■ NOK 株式会社について

NOK グループは「Essential Core Manufacturing ― 社会に不可欠な中心領域を担うモノづくり」を掲げ、豊かな社会の根幹となる「安全」と「快適」を支えています。14 の国と地域に所在する約 37,000 人で、積み重ねた基礎研究に基づく製品開発、高品質での大量・安定生産を実現しています。自動車をはじめとするモビリティ、PC やスマートフォンに代表される電子機器、医療・ヘルスケア機器、産業用ロボット、そして人工衛星など、あらゆる産業分野に技術・製品を提供し続けます。